

名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所 フレーバー物理学国際研究センター (FlaP)

特任助教公募

(公募番号 KMI-2024-3)

1. 募集人員：

特任助教 1名

2. 所属：

名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所 (KMI) フレーバー物理学国際研究センター (FlaP)

3. 研究・職務内容：

(雇入れ直後)

KMI フレーバー物理学国際研究センター (FlaP) に所属する教員と協力して、同センターで進めるフレーバー物理およびその周辺分野に関する理論研究を進める。実験研究を含む KMI の他グループとの連携を進める。KMI 及び FlaP の運営 (セミナーの開催や国際会議の主催、情報発信など) を担う。

(変更の範囲)

東海国立大学機構が指定する業務

4. 勤務地：

(雇入れ直後) 素粒子宇宙起源研究所

(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所

5. 応募資格：

着任時に博士号を有していること。

6. 任期：

2025年4月1日～2026年3月31日

ただし、更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新する可能性あり。

※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断

更新する場合でも、最長、2027年3月31日まで。

最終雇用年齢は65歳に達した年の3月31日までとする。

7. 待遇：

東海国立大学機構 (以下「機構」という) 職員就業規則の定めによるほか、給与は機構において定める年俸制が適用される。

8. 着任時期：

採用決定後、できるだけ早い時期

8. 提出書類：

- (1) 表紙（カバーレター）
- (2) 履歴書
- (3) これまでの研究内容
- (4) 業績リスト（主要論文3編以内を明記）
- (5) 研究計画及び運営に関する抱負
- (6) 着任可能時期
- (7) 類型該当性の自己申告書（様式についてはその他の項を参照のこと）
- (8) 推薦書もしくは意見書2通

#### 9. 応募締切

2024年11月15日（金）必着

#### 10. 応募書類提出方法：

提出書類(1)～(7)をPDFファイルの形式とし、Academic Jobs Onlineにより電子的に提出してください。また、提出書類(8)については、同ファイル形式で、評価者が直接Academic Jobs Onlineにより提出してください。なお、提出書類および推薦書は、日本語又は英語のいずれも可とします。

(提出先) <https://academicjobsonline.org/ajo/jobs/28392>

#### 11. 問い合わせ先：

〒464-8602 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所  
フレーバー物理学国際研究センター（FlaP） センター長 飯嶋 徹  
メールアドレス：ijijima@hepl.phys.nagoya-u.ac.jp

#### 12. その他：

名古屋大学では、2020年代に大きな進展が期待されるフレーバー物理に関する国際的な研究教育を推進することを目的として、大学院理学研究科「タウ・レプトン物理研究センター」を発展解消し、2023年4月1日に、KMIのもとに「フレーバー物理学国際研究センター（FlaP）」が発足しました。KMIおよび同センターの概要、構成メンバーについては <http://www.kmi.nagoya-u.ac.jp/> をご覧ください。

- ・本学では業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、等）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用いたします。
- ・提出書類は、本選考以外の目的には使用しません。
- ・面接等来校に要する交通費は、支給しません。
- ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術

の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募する際には、「類型該当判断のフローチャート」（別紙）に基づく「類型該当性の自己申告書」（様式1）の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」を提出いただきます。様式は、以下の URL からダウンロードしてください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/yN4CqRgjKnDeJwa>